

教育 の人

浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。

ICT支援員



学校で教職員や子どもたちのサポートをしてくれている、ICT支援員の杉山さんと村田さんにお話をうかがいました。

Q ICT支援員の方はどのような仕事をされているのですか。

杉山 先生方が授業等でやりたいと思っていることを形にすることだと思います。そのためにも、先生方が何を望んでいるのか、どのようなことをやりたいのか、ということ把握する努力をしています。また、先生方としっかり意志疎通を図り、子どもたちがうまく活動できるようにサポートしています。

ICT支援員
杉山 靖子 さん
(東野小、高洲小、高洲北小、
富岡中、高洲中担当)



村田 先生方の授業の準備をお手伝いしたり、使用する機器のメンテナンスなどをしたりします。また、先生や子どもたちが、授業中にICTの操作で迷わないようにアドバイスをすることもあります。



▶タブレット端末の操作についてアドバイスをする。



Q この仕事のやりがいとはどのようなところですか。

杉山 先生方がやりたいと思ったことを実現でき、先生方が喜んでくれたり、またやってほしいと思ってくれたりした時にやりがいを感じます。色々な方に感謝されるので、いつもさらにがんばろうと思います。

村田 授業など、先生方の仕事がかつたとき、また、そこで感謝されたときによかったと思います。あと、小学校と中学校で支援をしているので、子どもたちの成長が見られるのもやりがいの一つですね。

Q この仕事をしていて、気を付けていることは何ですか

杉山 子どもたちとの関わり方については気を付けています。ICT支援員は週に1回の勤務なので、担当の先生方によく相談しながら言葉かけをしたり、サポートをしたりしています。

村田 各学校に週に1回の勤務になるので、なるべく業務を先送りしないように計画的に仕事をするようにしています。

Q ICTを利用した学習を通して、子どもたちにはどのようなしてほしいですか。

杉山 「人に優しいICT」を心掛けられる人になってほしいと思っています。ICTを利用することによって、簡単に人を傷つけることができますし、作ったものを壊すことも簡単にできてしまいます。友達が悲しむ姿を見ることのないような使い方ができるようになってほしいと思います。

村田 ICT機器はあくまでも道具の一つです。その道具を使いこなすことはもちろんですが、そこからしっかりと自分の考えやアイデアを創造できる人になってほしいと思います。

Q 最後に、子どもたちや保護者・地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。

杉山 とにかく何でも聞いてほしいと思います。それに応えられるように精一杯やりたいと思います。

村田 子どもたちには色々なことに挑戦して、何かを生み出せる人になってほしいと思っていますので、その手助けをしていけたらと思います。

ICT支援員
村田 和洋 さん
(富岡小、美浜南小、
美浜北小、美浜中担当)



取組紹介

ICT支援員は、学校でICTを活用した授業が円滑に進むように、授業や機器の準備、タブレット端末や各種ソフトウェアの操作方法など、ICTの活用について、教職員や子どもたちのサポートを行います。全小中学校に週1回派遣されています。



「Kahoot! (カフート)」
(クイズ作成アプリ)の
使い方を教える。